

2024 横浜市民ゴルフ大会・予選

グロスの部 男子・ハンデの部

2024年7月23日(火)

横浜カントリークラブ・東コース

■競技方法

- ① 18ホールストロークプレーにて行う。
 - ② グロスの部・男子の使用ティマークは黒マークを使用する。
 - ③ ハンデの部の使用ティマークは白マークを使用する。
 - ・グロスの部の決勝進出に関する順位は、マッチングスコアカード方式によって決定する。
 - ・ハンデの部で同ネットの場合、順位の決定についてはローハンデ、年齢の順による。ハンデ算出は、対象各ホール・パーの倍までとし、最多ハンデは40とする。
- ※ ハンデの部ベストグロス者および女子1位の者は決勝ラウンドに進出できる
- ※ ハンデの部出場者も競技ですので必ずホールアウトしてください。(OKパットはなし)

◆決勝進出人数について

グロスの部・ハンデの部とも通過人数を以下の通りとします。

グロスの部男子は上位42位まで、ハンデの部は上位29位までの者。

《特別ローカルルール》

県ゴルフ協会「大会競技規則(別紙ハードカード)」に、次の「ローカルルール」

「注意事項」を追加する。

■ローカルルール

- ①異常なコース状態(大会競技規則「ローカルルール2(a)」)
修理地は青杭を立て、ロープおよび白線をもってその限界を標示する。ロープは動かさない障害物とする。
- ②コース内の修理地は、全てプレー禁止とする。規則16.1fを適用しなければならない。
- ③アウト4番ホールおよび5番ホールからストロークした球が5番ホールの修理地に入って止まった場合は、無罰にて4番ホールからの球は4番ホールのドロップゾーンから、5番ホールの球は5番ホールのドロップゾーンからプレーしなければならない。
ドロップゾーンの救済エリアは、赤ティマーカーからどの方向にも半径1クラブレングス以内とする。この違反は2罰打。
- ④アウト1番ホールと9番ホール間の修理地(練習場)にストロークした球が入って止まった球が確認できない場合、球がその修理地の縁を最後に横切ったと思われる地点にその球が有ったものとして完全な救済を受けなければならない。(規則16.1e)

■注意事項

- ①開催コースのドレスコードを順守すること。ゴルフシューズでの入場は禁止する。
 - ②打ち直し練習場(大会競技規則「注意事項5」)の使用は禁止する。
 - ③カート道路上は、カートが自動走行しており大変危険です。前後に注意し極力歩行は避けてください。なお、電磁誘導式カートは人や障害物を感知しないので、走行中は前に入らないようにしてください。
- *打球事故の無いよう、安全を確認しプレーしてください。特にアウト4番ホール第2打地点と16番グリーン手前がブラインドになっております。前の組に打ち込まないようご注意ください。

競技委員長